

## 発生動向の概況

**RSウイルス感染症**の定点当たり報告数は、第47週3.0人から第48週3.8人、第49週4.7人と急増し、第49週の報告数は2003年11月の調査開始以降、最多となっています。県下全域で増加し、特に東予地区でかなり多い状態です。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、発熱や鼻汁、咳などが主な症状ですが、時に肺炎などに重症化することがあります。年長児や成人が知らないうちに乳幼児への感染源となる場合がありますので、乳幼児のいる家庭や保育所などでは特に注意が必要です。原因ウイルスは、鼻やのどの分泌物に排出され、その飛沫や接触などで感染します。手すり、おもちゃなど手が触れる場所や物をアルコールなどでこまめに消毒するとともに、外出後や食事の前の液体せっけんを使った手洗いを励行しましょう。

**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は、第45週以降ゆるやかに増加していましたが、今回、第48週8.2人から第49週11.1人と大きく増加しました。地域別にみると、松山市保健所、八幡浜保健所で患者数がほぼ倍増しています。例年患者数が増加する時期ですので、感染予防のため、引き続き液体せっけんを使った手洗いを十分に行い、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は使い捨ての手袋とマスクを着用しましょう。

**インフルエンザ**の報告は、第48週5例（A型2例、B型1例、不明2例）、第49週2例（A型1例、不明1例）と散発の状態が続いています。

**レジオネラ症**の届出が1例ありました。この疾患は、土壌や水環境に普通に存在するレジオネラ属菌が原因で起こる感染症で、菌に汚染された人工環境水（循環式浴槽水、噴水など）のエアロゾルを吸い込むことで感染することがあります。高齢者や免疫力が低下した人は、急激に重症化し死亡することがあるため、早期治療が重要となります。発熱や筋肉痛、咳、腹痛や下痢などの消化器症状が現れた場合は、早めに医療機関を受診してください。なお、この疾患は人から人への感染はありません。

## 県内での感染症発生状況

### 全数把握感染症

- 二類感染症：結核 8例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例（O26、10歳未満女性）
- 四類感染症：レジオネラ症 1例（80歳代男性）
- 五類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例（80歳代男性）

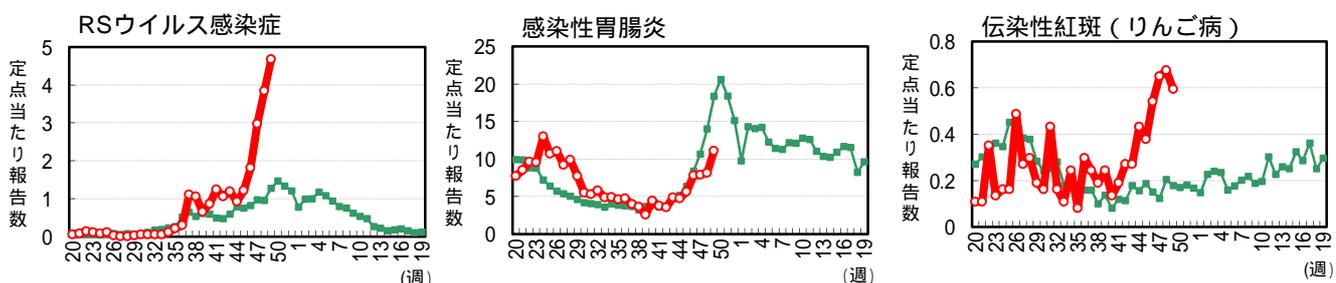
### 定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.0	散発程度。
RSウイルス感染症	➡ 4.7	急増。県下全域で増加。東予地区でかなり多い。
感染性胃腸炎	➡ 11.1	増加。松山市保健所、八幡浜保健所でほぼ倍増。
伝染性紅斑	➡ 0.6	横ばい。松山市保健所でやや多い。

### 解析評価委員のコメントから

- RSウイルス感染症：[東予]流行っています。[中予]引き続きみられます。入院を要する乳児が増えています。[南予]当院でも毎週入院はありますが、増加傾向は認めません。
- 感染性胃腸炎：[東予]流行ってきていますが、あまり重症はいません。[中予]増加してきました。年少児で多くなっています。
- 伝染性紅斑：[東予]少ない。[中予]多くはありませんが、引き続きみられます。[南予]ほとんどみません。

### 過去30週の動向（○：過去30週の動向、◆：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

病原体検出情報

平成 27 年 12 月 8 日現在

第 47 週に松山市で採取された流行性角結膜炎患者検体からアデノウイルス 54 型が 2 例検出されています。また、第 49 週に松山市で採取された下気道炎患者検体から RS 様ウイルスが検出され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、第 46 週から第 47 週に松山市で採取された検体から下痢原性大腸菌が 2 例、カンピロバクター及びサポウイルスが各 1 例検出されました。また、第 48 週から第 49 週に松山市で採取された検体からは、ノロウイルスが 6 例 (GI : 1 例、GII : 5 例) 検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(2015 年 11 月 2 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
45	11/2 ~ 11/8	松山市	下気道炎	エコー 18	咽頭ぬぐい液	1
46	11/9 ~ 11/15	四国中央	発疹症・不明発疹症	コクサッキーA9	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				カンピロバクター	糞 便	1
47	11/16 ~ 11/22	松山市	流行性角結膜炎	アデノ54	結膜ぬぐい液	2
			発疹症・不明発疹症	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				サポ	糞 便	1
48	11/23 ~ 11/29	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	4
49	11/30 ~ 12/6	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2

月別病原体検出結果

検体採取月								合計
検出病原体	6	7	8	9	10	11		
ウ イ ル ス	コクサッキーA6	3	8	5	2	2	20	
	コクサッキーA9		1	1			1	
	コクサッキーA10	7	6				13	
	コクサッキーA16	4	1		1		6	
	コクサッキーB4		1				1	
	コクサッキーB5		1				1	
	エコー18						1	
	エコー25			1	1		2	
	ライノ	4	6	4	2	2	1	
	インフルAH3		1				1	
	RS				1		1	
	ノロ	18	8	7		1	6	
	サポ	20	10		1		1	
	ロタ	2				5		
	アストロ	8	4	2				
	アデノ	2	1					
	アデノ2			1				
	アデノ3	1						
	アデノ4	1		2				
	アデノ54		1			4	2	
	アデノ56			1		1		
	単純ヘルペス1				1			
	ウイルス計	70	49	24	9	15	12	
細 菌	下痢原性大腸菌	5	4	2	3	1	2	
	サルモネラ O7	1						
	カンピロバクター					1	1	
細菌計	6	4	2	3	2	3		

臨床診断別検出結果 (2015 年 9 月以降採取検体)

検出病原体	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	流 行 性 角 結 膜 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA6		4					4
コクサッキーA9						1	1
コクサッキーA16		1					1
エコー18				1			1
エコー25						1	1
ライノ		2			1	2	5
RS				1			1
ノロ	7						7
サポ	2						2
ロタ	5						5
アデノ 54			6				6
アデノ 56			1				1
単純ヘルペス1				1			1
ウイルス計	14	7	7	3	1	4	36
下痢原性大腸菌	6						6
カンピロバクター	2						2
細菌計	8						8

注) 表中の検出数は 12 月 8 日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 49 週 (2015.11.30 ~ 12.6)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点			基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 1週前 2週前 3週前 年 齢 別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 <sup>5)</sup> 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 <sup>6)</sup> 80-
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
	迅速検査A型	迅速検査B型																					
四国中央			20	17	16		1	1					5	-	-				1			四国中央	
西 条	1		55	10	45	1		1	3				1		3		1					西 条	
今 治	1	1	50	7	12	54	1	1	4	2	1				10				1			今 治	
松 山 市			25	5	44	193	2		12	14		1	2		4	-	-	-	-	-	-	松 山 市	
中 予			12		49	29		1	2	2			2									中 予	
八 幡 浜			8		16	61	5		1	4		1	4		3							八 幡 浜	
宇 和 島			3		2	12	1	1	1			1										宇 和 島	
愛 媛 県	2	1	173	12	150	410	10	4	22	25	1	3	14		20		1		2			愛 媛 県	
1週前	5	2	142	7	109	302	13	14	25	27			16		13							1週前	
2週前	5	1	110	11	163	292	13	21	24	32	2	1	9		24				1			2週前	
3週前	4		67	5	129	289	11	14	20	21			25		15				2			3週前	
0-5ヶ月			12			2																0	
6-11ヶ月			23	1		29		2	2	8			2									1-4	
1			49	1	5	65	4	1	1	16												5-9	
2			39	1	7	37							2		2							10-14	
3			29	1	16	55	1		3			1	2		3							15-19	
4			17	4	21	50	3	1	3				3									20-24	
5			2	1	17	32	1		3													25-29	
6	1	1	2	2	19	31	1		2				2									30-34	
7					15	26			2				2		1							35-39	
8				1	15	23			4				2									40-44	
9					13	10			1				1									45-49	
10-14					20	43					1											50-54	
15-19						1			1													55-59	
20-29 <sup>5)</sup>	1				2	6									3							60-64	
30-39															3							65-69	
40-49															2							70-	
50-59															5								
60-69																							
70-79 <sup>6)</sup>															1								
80-																							

定点当たり報告数

四国中央		-	-	6.7		5.7	5.3		.3	.3			1.7	-	-				1.0			四国中央
西 条	.1	-	-	9.2		1.7	7.5	.2		.2	.5		.2		3.0		1.0					西 条
今 治	.1	-	-	10.0	1.4	2.4	10.8	.2	.2	.8	.4	.2			10.0				1.0			今 治
松 山 市		-	-	2.3	.5	4.0	17.5	.2		1.1	1.3		.1	.2	1.3	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予		-	-	3.0		12.3	7.3		.3	.5	.5		.5									中 予
八 幡 浜		-	-	2.0		4.0	15.3	1.3		.3	1.0		.3	1.0	3.0							八 幡 浜
宇 和 島		-	-	.8		.5	3.0	.3	.3	.3			.3									宇 和 島
愛 媛 県	.0	-	-	4.7	.3	4.1	11.1	.3	.1	.6	.7	.0	.1	.4	2.5		.2		.3			愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2015年 第 48 週 (2015.11.23 ~ 11.29)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点			基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 年 齢 別			
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型															ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎		インフルエンザ(入院)		
四国中央				6		6	8	2							2	-	-									四国中央
西 条				55	1	11	63	1	1	2	3						1									西 条
今 治				49	5	13	60	3	1	1	4						6									今 治
松 山 市	2	1		26		23	107	4	5	17	5				4		6	-	-	-	-	-	-	-	松 山 市	
中 予	1			5		39	16		5	3	8														中 予	
八 幡 浜				1	1	16	29	3	2	2	4				5										八 幡 浜	
宇 和 島	2	1	1			1	19				3				5										宇 和 島	
愛 媛 県	5	2	1	142	7	109	302	13	14	25	27				16		13								愛 媛 県	
週 推 移	1週前	5	1	110	11	163	292	13	21	24	32	2	1	9		24								1	1週前	
	2週前	4		67	5	129	289	11	14	20	21				25		15								2	2週前
	3週前	5	2	45	9	138	209	4	44	14	26			1	13		9								2	3週前
年 齢 別	0-5ヶ月			6			2				1															0
	6-11ヶ月			20			19			2		11														1-4
	1			48	2	2	55	1	5			16			1											5-9
	2			29	1	11	33			3	1				4		1									10-14
	3			26	1	4	38	1	3	1					1											15-19
	4			6	1	14	34	3	1	5					1											20-24
	5			4	1	20	21	2		6					3											25-29
	6			1	1	17	22	3		3					2											30-34
	7			1		10	18	1		5					4											35-39
	8			1		11	12			3							1									40-44
	9						5	9	1																	45-49
	10-14						14	29	1																	50-54
	15-19	1	1					2																		55-59
	20-29 <sup>5)</sup>	1				1	8										2									60-64
	30-39																3									65-69
	40-49																1									70-
	50-59	1	1																							
	60-69	1															2									
	70-79 <sup>6)</sup>																3									
	80-	1	1																							

定点当たり報告数

四国中央		-	-	2.0		2.0	2.7	.7							.7	-	-									四国中央
西 条		-	-	9.2	.2	1.8	10.5	.2	.2	.3	.5						1.0									西 条
今 治		-	-	9.8	1.0	2.6	12.0	.6	.2	.2	.8						6.0									今 治
松 山 市	.1	-	-	2.4		2.1	9.7	.4	.5	1.5	.5				.4		2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	.1	-	-	1.3		9.8	4.0		1.3	.8	2.0															中 予
八 幡 浜		-	-	.3	.3	4.0	7.3	.8	.5	.5	1.0				1.3											八 幡 浜
宇 和 島	.3	-	-			.3	4.8				.8				1.3											宇 和 島
愛 媛 県	.1	-	-	3.8	.2	2.9	8.2	.4	.4	.7	.7				.4		1.6									愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
  - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
  - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
  - 4) オウム病を除く。
  - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
  - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月2日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



# 愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2015年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	2	2		1	1							3				四国中央
	西条																西条
	今治	1	1		2	2				2	2		4			1	今治
	松山市	7	1	6						1		1	-	-	-		松山市
月推移	中予												1				中予
	八幡浜																八幡浜
	宇和島												5				宇和島
	愛媛県	10	4	6	3	3				3	2	1	13			1	愛媛県
年齢別	0												1				0
	1-4												2				1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
年齢別	15-19											1				1	15-19
	20-24	3		3					1	1							20-24
	25-29	1	1		1	1											25-29
	30-34	1	1														30-34
	35-39	4	2	2						1	1						35-39
	40-44	1		1													40-44
	45-49																45-49
	50-54																50-54
	55-59												1				55-59
	60-64				1	1											60-64
65-69												1				65-69	
70-				1	1							8			1	70-	

### 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	2.0	2.0		1.0	1.0						3.0				四国中央	
	西条																西条
	今治	1.0	1.0		2.0	2.0				2.0	2.0		4.0			1.0	今治
	松山市	1.8	.3	1.5						.3		.3	-	-	-		松山市
愛媛県	中予											1.0				中予	
	八幡浜																八幡浜
	宇和島												5.0				宇和島
	愛媛県	.9	.4	.5	.3	.3				.3	.2	.1	2.2			0.2	愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月9日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2015年 第47、48週 (2015.11.16～11.29)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎		
47 週	愛媛県	.1	3.0	.3	4.4	7.9	.4	.6	.6	.9	.1	.0	.2		3.0				.2		
	近畿 県	香川県	.0	4.9	.6	1.5	4.3	.6	.1	.3	.6			.7		.6				.4	
		徳島県	.1	2.7	.9	1.3	9.2	.7	.1	.7	.7	.0	.2	.4		.1				.3	
		高知県	.1	.8	.1	2.3	2.3	.7	.1	.2	.6	.1	.0	.5		.4				1.1	.3
		全 国	.2	2.1	.5	2.8	7.2	.6	.4	.8	.5	.0	.1	.7	.0	.9	.0	.0	.0	.7	.0
	北海道	.1	3.5	.6	4.9	3.1	.5	1.0	1.3	.3	.0	.2	1.4		.4	.1	.0		1.1		
	東北	.2	3.3	.4	2.7	4.3	.7	.6	.9	.6	.0	.1	.3		.5	.0	.0	.1	.9	.1	
	関東	.2	1.6	.4	2.6	7.0	.7	.4	.7	.5	.0	.1	.7	.0	1.0	.0	.0	.1	.9	.1	
	甲信越北陸	.1	3.6	.6	3.0	6.5	.5	.6	.5	.4	.0	.1	.6		.4	.0			.7	.0	
	東海	.3	2.0	.4	3.0	5.3	.4	.3	.7	.4	.0	.0	.4		.3		.0	.0	.7	.1	
近畿	.1	2.4	.4	2.1	8.7	.7	.1	.7	.5	.0	.1	.5		.6		.1	.1	.7	.0		
中国四国	.1	2.7	.5	2.8	7.9	.5	.5	.6	.6	.0	.1	.6		1.2	.1	.0	.0	.4	.0		
九州沖縄	.2	.7	.7	2.9	10.6	.5	.3	1.2	.7	.0	.1	1.3	.0	2.3	.0	.1	.1	.5			

(11.25集計)

48 週	愛媛県	.1	3.8	.2	2.9	8.2	.4	.4	.7	.7			.4		1.6						
	近畿 県	香川県		5.6	.4	1.1	3.1	.5	.1	.5	.6			.2		.4				1.2	.4
		徳島県	.2	3.5	.3	.7	6.9	.3		.5	.7	.0	.1	.4						.3	
		高知県	.4	.8	.1	1.9	2.8	.2	.1	.1	.3	.0		.3			.3			1.3	.4
		全 国	.2	2.1	.5	2.4	6.4	.6	.3	.6	.5	.0	.0	.8	.0	.9	.0	.0	.0	.7	.0
	北海道	.3	2.8	.5	4.0	2.8	.8	.7	1.1	.2	.0	.1	1.4		.3	.1	.1		1.3		
	東北	.2	2.9	.3	2.6	4.7	.7	.5	.6	.5	.0	.1	.5	.0	.4	.0			.4		
	関東	.1	1.4	.4	2.3	6.7	.7	.2	.5	.5	.0	.0	.7		1.1	.0	.0	.0	.9	.0	
	甲信越北陸	.2	3.4	.7	2.6	5.6	.7	.4	.5	.4	.0	.1	.9	.0	.3	.0		.0	.7	.1	
	東海	.3	2.1	.3	2.4	5.2	.5	.2	.7	.4	.0	.0	.4	.0	.3	.1	.0	.1	.9		
近畿	.1	2.9	.5	1.7	7.3	.7	.1	.5	.4	.0	.0	.5		.5	.1	.0	.0	.6			
中国四国	.1	3.1	.4	2.3	6.6	.4	.3	.6	.5	.0	.1	.6		1.0	.1			.5	.1		
九州沖縄	.3	.7	.7	2.2	8.6	.7	.2	.8	.6	.0	.0	1.4		2.1	.0	.0	.1	.5			

(12.2集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

